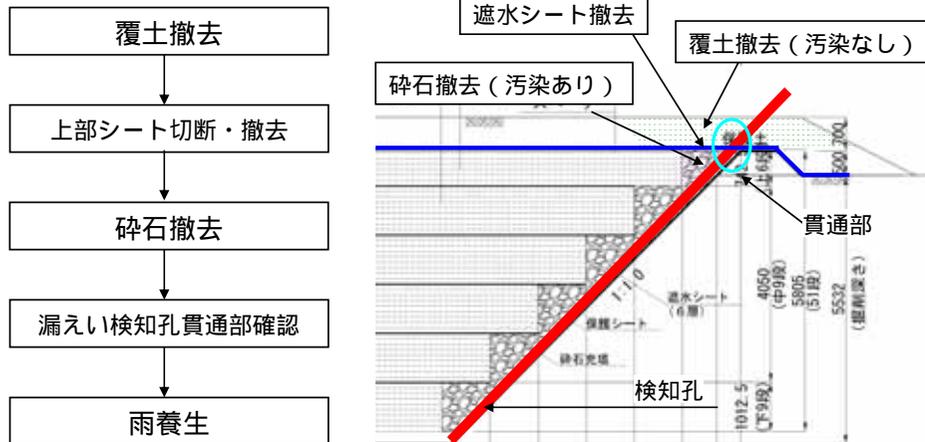


地下貯水槽の漏えいに関わる本日(4/15)の作業実績

漏えい原因調査

■ 実施概要

- 漏えい原因の可能性が高いNo. 北東側の漏えい検知孔貫通部の遮水シートや検知孔の状態を目視により確認する



■ 実施工程

実施項目	4月											
	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
No.2地下貯水槽調査												

□ : 計画工程, ■ : 実績工程

■ 4/13の作業実績

- 漏えい検知孔貫通部スパーク試験

■ 今後、調査箇所への復旧を予定

■ 作業状況写真 (4/13)

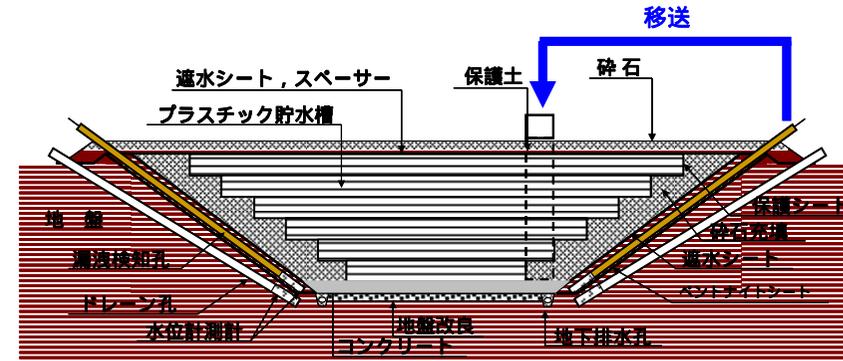


スパーク試験の結果、異常は認められなかった

地下貯水槽からの汚染水漏えい拡散防止策

■実施概要

- 漏えい検知孔から周辺地盤への拡散防止のため、漏えい検知孔内の汚染水を回収し、地下貯水槽内に戻す。



■作業実績

: 孔内水の放射性物質濃度が高い検知孔

貯水槽	検知孔箇所	4/10 (水)	4/11 (木)	4/12 (金)	4/13 (土)	4/14 (日)	4/15 (月)
No.	北東側						
	南西側						
No.	北東側						
	南西側						
No.	北東側						
	南西側						

■作業状況写真



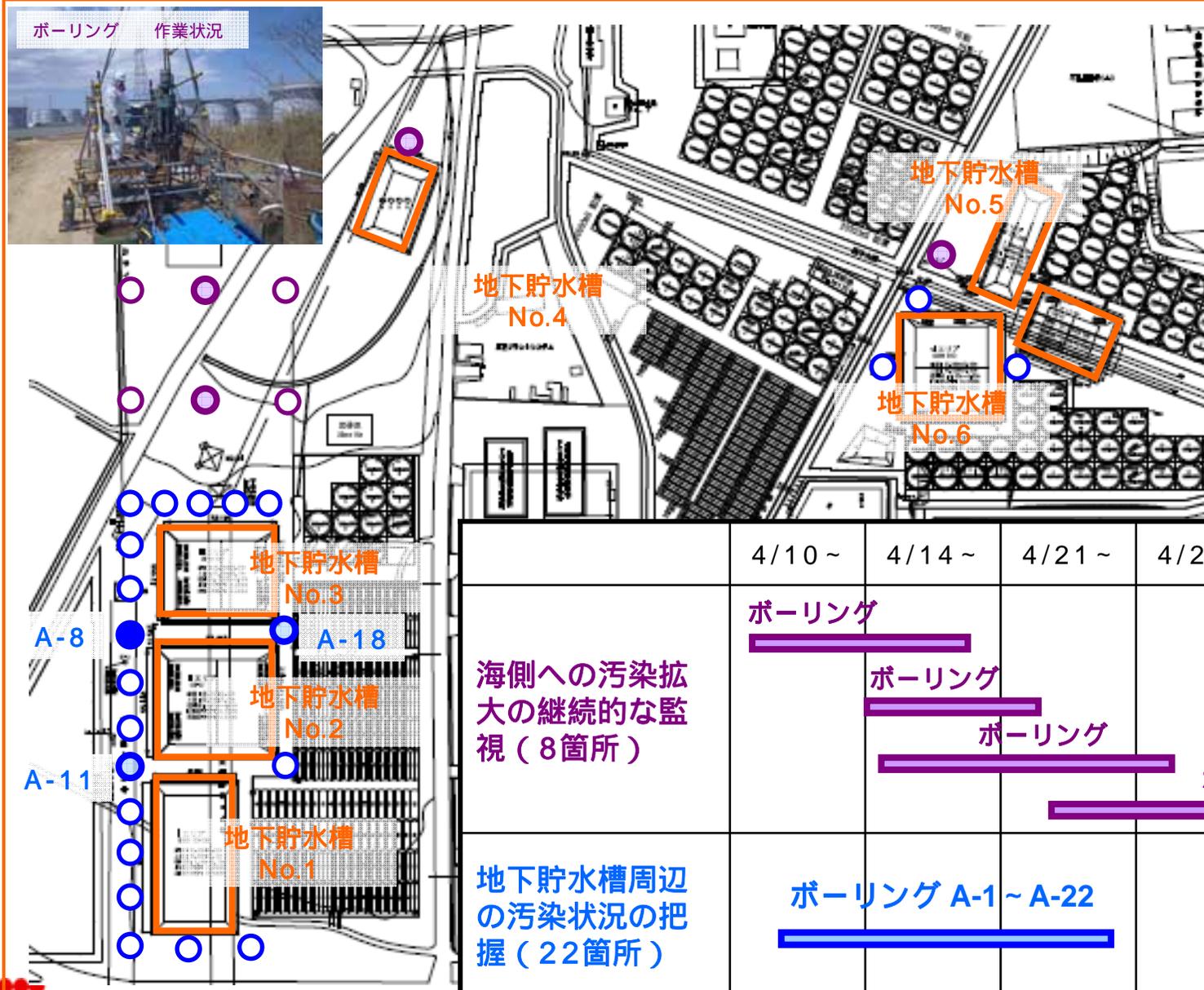
No. 貯水槽のポンプ設置状況(4/13撮影)

■今後の実施事項

- 孔内水のサンプリングは、全ての検知孔（北東側・南西側）において実施
- 汚染水の吸上げ・移送は、孔内水の放射線物質濃度が高い検知孔において実施

周辺環境への影響モニタリング

■ ボーリング配置図（貯水槽近傍）



- 新設観測孔(8箇所)
(海側への汚染拡大の継続的な監視)
深度；約20～30m
- 新設観測孔(22箇所)
(地下貯水槽周辺の汚染状況の把握)
深度；約5～15m

[ボーリング作業状況]

- ○ : 作業前
- ● : 作業中
- ● : 作業完了

	4/10～	4/14～	4/21～	4/28～	5月	6月
海側への汚染拡大の継続的な監視（8箇所）	ボーリング [Purple bar]	ボーリング [Purple bar]	ボーリング [Purple bar]	ボーリング [Purple bar]	ボーリング ~	
地下貯水槽周辺の汚染状況の把握（22箇所）	ボーリング A-1～A-22 [Blue bar]					

地下水モニタリング結果：既設

